森林ボランティア体験会

～一緒に爽やかな汗を流しませんか～

森林ボランティア支援センターでは、これから森林ボランティア活動を始めてみたい、始めてみようと思っている方を対象として森林ボランティア体験会を開催しています。

平成27年度は8月23日と10月3日と11月4日の3回開催しました。内容は各回とも午前中に、下刈りや灌木の整理などの森林整備体験、午後に森林整備についての講義や森林ボランティア団体の紹介などを行いました。

各回とも、鎌や鉈の使い方、刃の研ぎ方などの基本的な動作を学んでから体験を行ってもらいます。

初めはどの木を切ったらいいか不安で手を出せない人も、しばらくするとテキパキと作業が進み、暗かった森林が明るい森林になっていきました。

安全講習会

～事故をなくして楽しく作業～

刈払機やチェーンソー等のエンジン式の器具を利用する場合には、適切な使用方法、メンテナンス方法を知ったうえで、細心の注意を払う必要があります。

これらの機械を業務で使うには専門的な特別講習を受講する必要がありますが、森林ボランティア支援センターではボランティア作業で使用するために、必要な最低限の知識と技術を使用機械ごとに学んでいただいています。

講師は林業機械の取り扱いのプロが行います。実施内容は、器具の正しい点検方法から刃の研ぎ方、正しい使用方法まで。各参加者とも、作業前後の点検・整備の必要性や目立ての重要性について再認識し、今まで間違った使用方法をしていたことに気づき愕然とする人もいました。

林業・木材製造業労働災害防止協会
群馬県支部　篠原　次男 氏

ワンポイントアドバイス　～林業機械のメンテナンス～

チェーンソーは、カバーを外して掃除しましょう！

刈払機やチェーンソーなどの林業機械は日頃のメンテナンスが重要です。

適時適切にメンテナンスをすることは、機械の性能を十分に引き出して効率的な作業ができるだけでなく、事故を未然に防止することにつながります。

林業機械は**「毎日」「毎週」「毎月」の３段階で決まった項目を点検**し、その結果、異常を認めたときは補修などを行います。ボランティア作業のように毎日使用しない場合は、**「毎週の点検」の項目は３０時間を、「毎月の点検」の項目は１２０時間を目安に点検**してください。

特に使用後の清掃は重要なメンテナンスのひとつ。次回に使うときのために、機械についた木くずやオイルなどをエアーコンプレッサーなどを使ってきれいに清掃しましょう。

2015年

森林ボランティア団体活動報告

地球規模の環境問題がクローズアップされるなか、森林の重要性が広く認識され、森林ボランティア活動が活発になってきました。県内の森林ボランティア団体の活動と団体からの一言をご紹介します。

団体名 NPO法人 **渋川広域ものづくり協議会**

活動日 4月11日

桜祭り 2015 in 小野池

開催場所 渋川市 小野池あじさい公園

渋川ものづくり協議会は小野池あじさい公園の桜が満開の中、桜祭りを実施しました。

小野池周辺の自然観察会を行った後、参加者でアナベルを植栽しました。毎年行っている植栽活動により小野池周辺でも美しい花を楽しめるようになったそうです。散歩に訪れる人も増えています。

その他にぐんま緑の県民税を活用した事業で市からの委託を受け、小野池隣接の里山整備を行っています。この里山には平成21年に100本の桜を植樹し美しい桜の里山を目指して日々整備に取り組んでいます。

団体から一言

当会は、アナベルの花づくりをはじめ清掃美化活動、小野池の環境づくり、桜の里山づくり、小野池あじさい公園の観光ガイドを行っています。現在、会員募集中です。

連絡先：0279-20-1400（岸）

団体名 **ぐんま森林インストラクター会**

活動日 5月23日

春の森を楽しもう 森のめぐみ体験

開催場所 前橋市 サンデンフォレスト

小学生の親子を対象にした「森のめぐみ体験」を開催しました。

午前はサンデンフォレスト内を楽しいお話を交えながら笹や樹木、草花などの自然を観察しました。

午後は間伐デモンストレーション。高さ17メートルの太い木が倒れた時は拍手と歓声が上がりました。倒した木はみんなでロープで引きずり下ろし、椅子やコースターにしました。初めてノコギリで木を切ったり斧で薪割りの体験をした人も多かったようです。

身近な自然にふれて楽しい一日になりました。

団体から一言

日本レクリエーション協会認定の森林インストラクター有資格者で設立された団体ですが、森林インストラクターを目指したい人、自然環境に関心のある人は、いつでも入会大歓迎です。

自然観察会（樹木、山野草、野鳥等）、森の恵み体験（ツリーイング、ネイチャークラフト）、森づくり体験、丸太切り体験等子供から大人まで楽しめる催しを行っています。是非参加してください。連絡先：027-266-5523（泉川）

団体名　一般社団法人 **嬬恋軽井沢自然倶楽部**

活動日 9月3日

外来植物駆除ボランティア・自然観察会

開催場所　**嬬恋村 バラギ温泉湖畔の湯周辺国有林**

嬬恋軽井沢自然倶楽部はぐんま緑の県民税を活用した事業で村からの委託を受け、外来植物駆除作業を行っています。この活動はバラギ湖周辺の自然環境保護が目的です。

午前はバラギ湖周辺の自然観察を行いました。自然豊かな植物に触れると、「この美しい環境を守ろう！」という意識も高まります。午後の作業現場へ行くと特定外来植物「オオハンゴンソウ」の黄色い花が一面に咲いていました。ひたすら根っこを掘り起こし抜き取る作業を重ねること3時間、軽トラック2台分の駆除ができました。

団体から一言

当倶楽部は、自然にかかわるすべて（整備・観察・保護・教育・ガイド等）の活動をしている団体です。自然の素晴らしさ、楽しさ、必要性を広める活動に興味のある方は、お気軽に連絡ください。 連絡先：0279-84-2303（大島）

団体名　**健生の森サポーターズ**

活動日 9月22日

森林教室 松についての体験学習

開催場所　**前橋市柏倉町**

健生の森サポーターズは、赤城南麓のアカマツに囲まれた自然豊かな場所で、親子を対象に松についての体験学習を開催しました。

松くい虫について詳しいお話の後、松の葉サイダー作りに挑戦しました。ツリーイングで松の高木に登り葉を採取し、それを綺麗に洗って砂糖水に漬けます。そのまま約5日ほど発酵させて松の葉サイダーの完成です。発酵の工程は家で行います。また、松ヤニから作る松のハーブクリームを作りました。松ヤニは殺菌効果があるそうです。日常できない貴重な体験教室となりました。

団体から一言

主に森林整備活動を行っていますが、親子を対象にした森づくり体験学習や森林教室も実施しています。ぜひイベントに参加してください。連絡先：080-6625-5944（増田）

団体名 **桜山きづきの森**

活動日 10月12日

桜山きづきの森 森林整備

開催場所 藤岡市

桜山きづきの森が活動するフィールドでは「鋸谷式間伐法（おがやしき）」という間伐方法で森林整備を行っています。この間伐方法を学びたいと見学に訪れる方もいらっしゃいます。

１０月の定例活動日も県内から見学者が集まっていました。

会員の方から「鋸谷式間伐法」の説明を聞き、急斜面に倒れた間伐材をワイヤーで釣り上げて搬出する様子を見学しました。

現在は森林整備だけでなく木材の販売まで活動の範囲を広げて森づくりのサポートを実践しているとても意欲的な団体です。

団体から一言

初心者でも気軽に参加できます。山仕事に必要な道具は会で所有しています。一緒に活動しませんか。

連絡先：090-2752-9183（狩野）

団体名 **北橘地区 竹の里づくり協議会**

活動日 10月31日

北橘竹林公園 秋の公開

開催場所 渋川市 北橘竹林公園

北橘地区竹の里づくり協議会が整備した竹林公園の秋の一般公開が実施されました。関東の中でも竹林を公園にした実例はここが初めてのようです。

平成２５年に設置して以来、竹の間伐等の定期的な竹林整備と維持管理を会員のみなさんで行っています。

今回の公開日に公園を訪れると、竹工芸作品の展示、竹の「おしぼり受け」づくり体験、竹林公園の概要説明、竹の実まんじゅうや竹茶の無料配布などの催し物も行われていました。

竹の香り漂うこの空間は心も体も自然に癒やされます。

団体から一言

竹林公園を訪れた方に竹林浴や癒し空間として利用していただく為、年間１０回程度竹林整備等の活動をしています。現在会員募集中です。連絡先：0279-52-2286（森田）